

103 退職給付引当金の説明で最も適切でないものはどれか。

- a) 現価方式に基づく退職給付の費用は、勤務費用の額、利息費用の額、期待運用収益の額、過去勤務債務、数理計算上の差異などから構成される。
- b) 退職給付債務を示す科目で、退職時に見込まれる退職給付の総額の現価をいう。
- c) 企業年金制度を採用している場合は退職給付に充てるために積み立てられている資産の額を控除した額が引当金計上額となる。
- d) 各期の発生額の計算は保険数理に基づくものであるが、原則として自社内で計算作業を行わなくてはならない。